

歴史的音源とは？

「歴史的音源」とは、歴史的音盤アーカイブ推進協議会(HiRAC) がデジタル化した、1900年初頭から1950年頃までに国内で製造されたSP 盤及び金属原盤等に収録された音楽・演説等の音源です。全音源数は、約 5 万音源です。

含まれる音源

落語、長唄、楽曲(ギター、琴、尺八等)、歌劇、浄瑠璃(義太夫節、清元節、常磐津節)、浪花節、歌謡曲、講演、ジャズ等、様々なものが含まれています。音源提供者は、日本放送協会(NHK)、日本コロムビア、ビクターエンタテインメント、キングレコード、テイチクエンタテインメント、ユニバーサルミュージック(EMI ミュージック・ジャパン分を含む) です。

収録タイトル例

『落語 いかげ屋』(テイチクレコード) 落語：桂春團治(初代)
『流行歌：ゴンドラの唄』(ニッポノホン) 歌：松井須磨子
『校歌：早稲田大学応援歌(紺碧の空)』(コロムビア、1931) 作詞：住治男、作曲：古關裕而
『愛の紅椿』(コロムビア、1940) 作詞：西條八十、歌：霧島昇、田中絹代

利用するには

中央図書館内の新聞検索パソコンでのみご利用いただけます。レファレンスカウンターでお申込みください。
なお、複製やダウンロードはできませんので、ご了承ください。



デジタルで聴く
明治・大正・昭和の音
中央図書館で「歴史的音源」をご利用いただけます。

問合せ：
山口市立中央図書館
電話：083-901-1040